

## 令和1年度

## 事業報告書

特定非営利活動法人

バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター

## 1 事業の成果

ろう児の保護者及び一般受講生を対象に「日本手話」の文法を学ぶ手話教室を令和2年2月まで開催。4月からは感染拡大防止のため、令和2年度の手話教室は休講とした。都の学校経営支援センターと業務委託契約を結び、一般都立高校に在籍する1名のろう生徒の遠隔PC文字通訳による授業支援を継続して行った。FITチャリティランからの寄付金を活用し、手話話者の手話動画から日本語の単語が引ける「手話から辞典」のシステム開発を継続中。令和1年11月には日本手話で英語を学ぶ「目で学ぶ英語レッスン」を発刊した。また、一般社会への日本手話普及のために販売中の「日本手話のしくみ練習帳」と日本手話の言語学テキスト「日本手話のしくみ」は引き続き好評を博している。

## 2 事業の実施に関する事項

## (1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
ろう学校及びろう児の保護者への支援事業	ろう学校、聴覚障害者協会での講演会等 絵本の手話DVD貸出 子育て・教育相談	年数回 随時	東京・埼玉 熊本等 事務所	6名	ろう児の保護者・手話学習者	約100名	2,756
	ファミリー手話教室	月数回	貸会議室等	10名	ろう児・ろう児の保護者・一般市民	約50名	
	「手話から辞典」作成	月数回	従事者自宅/ 事務所など	10名	ろう児・保護者・ろう学校関係者・一般市民	約250名	
	PC遠隔情報支援/ 文字通訳者練習会	月20 回程	従事者自宅/ 事務所など	30名	ろう児・保護者・ろう教育関係者	約100名	
教育研究事業	「手話教育」の教材研究	年数回	東京	5名	ろう児・保護者・ろう教育関係者	約100名	36
ろう教育情報提供事業	実践内容等のHPでの公開 広報活動	随時	事務所	10名	ろう児・保護者・ろう教育関係者・一般市民	約100名	36
文化交流事業	NPOとの協働・交流	年数回	東京	5名	一般市民	約300名	36
日本手話普及事業 (商品販売・収益事業)	日本手話学テキスト「日本手話のしくみ」「日本手話のしくみ練習帳」販売	随時	法人事務所など	6名	一般市民	約1000名	1,540
	サーバレンタル	随時	法人事務所など	3名	一般市民	約1000名	

## (2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
該当なし					